

幕府・諸藩の財政難と対応策

収入の停滞（新田開発とその限界）と支出の増大→財政難→改革の必要性

- (a) 支出の削減→家臣の俸禄を削減…¹借り上げ(²借知)の増加 ※³半知(半減)の場合も
→家臣の生活難 ※旗本も深刻…内職、札差から借金、⁴御家人株の売却(養子縁組)など
- (b) 農村への規制と収奪強化
- (c) 物価調整と商業発展の抑制 <例>⁵_____の奨励・強制

享保の改革

⁶_____ 8代 1716～45. 7代家継は子がないまま没→⁷紀州藩主から将軍へ

☆⁸_____の改革(⁹1716～45)…家康を目標(鷹狩・水練など武芸奨励) 側用人政治の否定

人材登用<例>¹⁰荻生徂徠、¹¹室鳩巢(儒者)らを重用

¹²田中丘偶…治水事業 川崎宿の本陣名主→代官へ 『民間省要』

A. 制度改革と法典整備

①¹³_____ (1719)…旗本・御家人の金銀貸借訴訟を受理しない(当事者間で処理)
訴訟事務の簡素化 →以後の金銭借用が困難に →1729. 緩和

②¹⁴_____の制(1723)…在職中のみ役職に見合った俸禄(石高)を与える制度(従来は加増した)
経費節減・人材登用 <例>¹⁵_____ (町奉行、松平乗邑(老中)^{のりむら})

③ 法典の整備 <例> 『¹⁶公事方御定書』(1742)…過去の判例を集めて成文法に
…上卷(刑事・行政)・下卷(刑法: 『¹⁷御定書百箇条』)
連坐の廃止など 大岡忠相中心に編纂
『¹⁸御触書寛保集成』(1744)…法令集 以後も追加

B. 財政改革と農村対策

- ④¹⁹_____ (1722)…大名の知行²⁰1万石につき百石上納、²¹参勤交代の在府を半年に
→一定の効果(年187,000石) →1731. 廃止
- ⑤²²質流地禁止令(質流れ禁令) (1722)…田畑の質流しを禁止→本百姓経営の維持をはかる
→出羽・越後で²³質地騒動(農民が質地返還を要求)などの混乱 →1723. 撤回
- ⑥²⁴儉約令(1724) ※大奥も縮小
- ⑦²⁵新田開発の奨励…特に商業資本の導入(²⁶町人請負新田)
- ⑧ 税の徴収法の転換(年貢増徴)…²⁷定免法の採用→農民生活の圧迫 ※税率を五公五民に(?)
※勘定奉行神尾春央「^{はるひで}²⁸胡麻の油と百姓は絞れば絞るほどでるものなり」
- ⑨ 各種農作物の作付奨励…飢饉対策(1732. 享保の大飢饉)や輸入の削減
〈例〉²⁹_____…サツマイモ ³⁰_____ (儒者)『蕃薯考』
^{かんしや}³¹甘蔗…サトウキビ 落合孫右衛門の進言 ³²朝鮮人参…強壯剤に 朝鮮から輸入

C. 物価・米価の調整→いずれも不成功

※吉宗は「³³_____ 将軍」 「米公方」と呼ばれた ※米の増産→米価の下落→財政難の悪循環

- ⑩³⁴株仲間を_____ (1721・1726)…物価調整、運上・冥加徴収
- ⑪³⁵堂島米市場を公認(1730)…米価の調節
- ⑫ 貨幣改鑄…享保金銀(良貨)・³⁶元文金銀(悪貨) →物価調整(失敗) →経済混乱

D. その他

- ⑬ 江戸民政の充実 〈例〉³⁷且安箱の設置(1721)…投書箱、幕政への不満の解消
→³⁸_____や³⁹_____ (いろは四十八組)の設置 ※大岡忠相の活躍
…小石川薬園内 医師小川^{しやうせん}笙船 貧民救済
- ⑭ 学問の奨励
⁴⁰漢訳洋書の輸入制限の緩和(1720)…キリスト教に関係のないものは認める
⁴¹青木昆陽(儒者)・⁴²野呂元丈(本草学者)にオランダ語を学ばせる→『阿蘭陀本草和解』(野呂^{おらんだ})

結果

- ①幕政緊縮に成功 ②財政の安定 1735. 黒字 1744. 年貢収入高は最高に
③社会の動揺 〈例〉米価の変動、百姓一揆、⁴³打ちこわし(江戸では初)

※⁴⁴_____…吉宗の子(⁴⁵田安宗武・⁴⁶一橋宗尹^{ただ})・孫(⁴⁷清水重好) 江戸城内に邸宅

【正誤問題に挑戦】<1997日本試験より>

- X. 徳川吉宗が登用した青木昆陽は、甘藷の栽培にあたり、オランダ語を学んだりした。
Y. 幕府は広く人材を集めることを目的に、庶民が有能な人材を推薦する目安箱の制度を設けた。

幕府・諸藩の財政難と対応策

収入の停滞（新田開発とその限界）と支出の増大→財政難→改革の必要性

- (a) 支出の削減→家臣の俸禄を削減…¹借り上げ(²借知)の増加 ※³半知(半減)の場合も
→家臣の生活難 ※旗本も深刻…内職、札差から借金、⁴御家人株の売却(養子縁組)など
- (b) 農村への規制と収奪強化
- (c) 物価調整と商業発展の抑制 <例>⁵儉約の奨励・強制

享保の改革

6吉宗 8代 1716～45. 7代家継は子がないまま没→⁷紀州藩主から将軍へ

☆⁸享保の改革(⁹1716～45)…家康を目標(鷹狩・水練など武芸奨励) 側用人政治の否定

人材登用<例>¹⁰荻生徂徠^{おぎゅうそらい}、¹¹室鳩巢^{むろきゆうそう}(儒者)らを重用

¹²田中丘偶^{きゆうぐ}…治水事業 川崎宿の本陣名主→代官へ 『民間省要』

A. 制度改革と法典整備

①¹³相対済し令(1719)…旗本・御家人の金銀貸借訴訟を受理しない(当事者間で処理)
訴訟事務の簡素化 →以後の金銭借用が困難に →1729. 緩和

②¹⁴足高の制(1723)…在職中のみ役職に見合った俸禄(石高)を与える制度(従来は加増した)
経費節減・人材登用 <例>¹⁵大岡忠相^{のりむら}(町奉行)、松平乗邑(老中)

③ 法典の整備 <例> 『¹⁶公事方御定書^{くじがたおさだめがき}』(1742)…過去の判例を集めて成文法に
……上卷(刑事・行政)・下卷(刑法: 『¹⁷御定書百箇条^{おさだめがきひゃくかじょう}』)
連坐の廃止など 大岡忠相中心に編纂
『¹⁸御触書寛保集成^{おふれがきかんぼうしゅうせい}』(1744)…法令集 以後も追加

B. 財政改革と農村対策

- ④¹⁹上米 (1722)…大名の知行²⁰1万石につき百石上納、²¹参勤交代の在府を半年に
→一定の効果(年187,000石) →1731. 廃止
- ⑤²²質流地禁止令(質流れ禁令)(1722)…田畑の質流しを禁止→本百姓経営の維持をはかる
→出羽・越後で²³質地騒動(農民が質地返還を要求)などの混乱 →1723. 撤回
- ⑥²⁴儉約令(1724) ※大奥も縮小
- ⑦²⁵新田開墾の奨励…特に商業資本の導入(²⁶町人請負新田)
- ⑧ 税の徴収法の転換(年貢増徴)…²⁷定免法の採用→農民生活の圧迫 ※税率を五公五民に(?)
※勘定奉行神尾春央「^{はるひで}²⁸胡麻の油と百姓は絞れば絞るほどでるものなり」
- ⑨ 各種農作物の作付奨励…飢饉対策(1732. 享保の大飢饉)や輸入の削減
〈例〉²⁹甘藷…サツマイモ ³⁰青木昆陽(儒者)『蕃薯考』
³¹甘蔗…サトウキビ 落合孫右衛門の進言 ³²朝鮮人参…強壯剤に 朝鮮から輸入

C. 物価・米価の調整→いずれも不成功

※吉宗は「³³八木 将軍」「米公方」と呼ばれた ※米の増産→米価の下落→財政難の悪循環

- ⑩³⁴株仲間を公認 (1721・1726)…物価調整、運上・冥加徴収
- ⑪³⁵堂島米市場を公認(1730)…米価の調節
- ⑫ 貨幣改鑄…享保金銀(良貨)・³⁶元文金銀(悪貨) →物価調整(失敗) →経済混乱

D. その他

- ⑬ 江戸民政の充実 〈例〉³⁷目安箱の設置(1721)…投書箱、幕政への不満の解消
→³⁸小石川養生所 や³⁹町火消 (いろは四十八組)の設置 ※大岡忠相の活躍
…小石川薬園内 医師小川^{しやうせん}笙 船 貧民救済
- ⑭ 学問の奨励
⁴⁰漢訳洋書の輸入制限の緩和(1720)…キリスト教に関係のないものは認める
⁴¹青木昆陽(儒者)・⁴²野呂元丈(本草学者)にオランダ語を学ばせる→『阿蘭陀本草和解』(野呂

結果

- ①幕政緊縮に成功 ②財政の安定 1735. 黒字 1744. 年貢収入高は最高に
③社会の動揺 〈例〉米価の変動、百姓一揆、⁴³打ちこわし(江戸では初)

※⁴⁴御三卿…吉宗の子(⁴⁵田安宗武・⁴⁶一橋宗尹)・孫(⁴⁷清水重好) 江戸城内に邸宅

【正誤問題に挑戦】〈1997日本試験より〉

- X. 徳川吉宗が登用した青木昆陽は、甘藷の栽培にあたり、オランダ語を学んだりした。○
Y. 幕府は広く人材を集めることを目的に、庶民が有能な人材を推薦する目安箱の制度を設けた。